

令和6年度

事業計画書
収支予算書

目 次

第1表 事業計画

1 事業計画書	1
---------	---

第2表 収支予算

1 収支予算書	17
2 収支予算書内訳表	19
3 資金調達及び設備投資の見込みについて	21

〔参 考〕

1 収支予算書（収支ベース）	22
----------------	----

第1表 事業計画

事業計画書 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

【基本方針】

広島観光コンベンションビューローは、グローバルMICE都市にふさわしいMICEの振興及びインバウンドをはじめとする観光の振興に係る施策をより積極的かつ機動的に推進することとしている。

新型コロナウイルス感染症の影響により、観光業界をはじめとした地域経済はかつてない厳しい状況となったが、昨年(2023年)5月、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に位置付けられ、政府の水際措置も終了したこと等により、2023年の年間訪日外客数は2,500万人を突破し、新型コロナ禍前の2019年比で8割程度まで回復するなど、着実に活気を取り戻してきている。

また、昨年5月「G7広島サミット」が成功裏に終了し、本年2月には広島サッカースタジアム「エディオンピースウイング広島」が開業したほか、来年4月には「2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)」が開催されるなど、これまでも増して、国内外から多くの観光客等に広島にお越しいただける千載一遇の好機を迎えている。

こうした状況を踏まえ、令和6年度においては、MICEや国内外の観光の需要に迅速かつ的確に対応するとともに、来広された方々の満足度を高め、関係人口、交流人口を増やすとともに、世界中に広島ファンを増やすための持続可能な取組を積極的かつ機動的に推進する。

具体的には、当ビューローが持つ強みや独自性を活かし、MICEにおいては誘致活動・開催支援のほか、広島ならではのコンテンツ開発など開催地としての魅力向上、観光においては新たな観光の魅力の発掘、観光情報の発信、食の多様化などへの対応、観光客誘致に繋がるイベントの開催及び広島フィルム・コミッションの活動など、様々な分野で多彩な事業を積極的に進めていく。

事業の推進に当たっては、中国運輸局、広島県、広島市及び広島広域都市圏の市町、並びに広島商工会議所をはじめとする経済関係団体・企業及び大学等との緊密な連携を図りながら、地域経済の活性化及び国際相互理解の増進等に寄与する効果的な事業展開を図っていく。

【公益目的事業】

I MICE振興事業（公益目的事業1）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、令和2年以降大きな影響を受けてきたMICEについては、誘致・支援とも順調に回復しつつあるが、会議の実施形態などMICEを取り巻く環境は大きく変化しており、安全・安心な開催に向けた対応やサステナビリティへの対応などニーズも多様化している。

こうした中、本格的なMICEの回復に向けて、広島ならではの魅力を生かしたMICE誘致を実現し、MICEにおける広島の存在感を確立するため、国際会議及び大規模な国内会議をメインターゲットに、セールスプロモーションの強化や多様なニーズに対応する誘致・支援事業、特に会議等の参加者に広島を楽しんでいただくための魅力あるプログラムの提供などに積極的に取り組む。

1 情報収集事業

(1) MICE関連機関からの情報収集

独立行政法人国際観光振興機構（以下「JNTO」という。）などのMICE関連機関の会員となり、国際会議はもとよりインセンティブ旅行を含むMICE誘致のため、有益な情報収集を行う。また、一般社団法人日本コンgres・コンベンション・ビューロー（以下「JCCB」という。）の開催意向調査データを活用し、効率的に誘致活動を行う。

(2) 顧客管理システムの運用

コンベンション調査やMICE関連機関等から収集した情報を蓄積する顧客管理システムにより、これまで蓄積してきた学会等の開催データを分析するなどして、効率的に誘致・支援活動を行う。

2 MICEの誘致・支援事業

(1) 誘致活動の実施

- ① グローバルMICE強化事業
- ② 個別誘致活動の実施
- ③ 海外MICE専門見本市における誘致活動
- ④ 海外インセンティブ旅行誘致活動
- ⑤ 国際MICEエキスポへの出展
- ⑥ キーパーソンの視察受入
- ⑦ 広島産学公連携MICE推進協議会の運営
- ⑧ 中国・四国地区コンベンション推進協議会への参画

(2) 支援活動の実施

- ① コンベンション誘致助成事業
- ② コンベンション開催準備資金貸付事業
- ③ 大規模会議等への支援

3 広報・宣伝事業

(1) 機関紙「ひろしま観光コンベンション」の発行

コンベンション開催情報、観光情報、当ビューローの活動状況等を掲載した機関紙「ひろしま観光コンベンション」を発行し、MICE主催者や観光事業者等への情報提供を行う。

(2) ホームページの運用

MICE施設や誘致支援内容等に関する最新情報をMICE主催者及び事業関係者等へ提供するとともに、当ビューローの事業への理解を促進するため、国内外に向けて、事業活動等の情報を詳細かつタイムリーに発信する。

4 調査・企画事業

(1) 経済波及効果調査の実施

コンベンション主催者及び参加者に対するアンケート調査に基づき、経済波及効果を算出する。

(2) 観光・コンベンションセミナーの開催

コンベンション・観光関連団体、企業を対象としたセミナーを、広島商工会議所と共催で開催し、観光及びコンベンションに関する知識・ノウハウの習得、接遇能力の向上を図る。

II 観光振興事業（公益目的事業2）

従来から「人とのふれあいがもたらす思い出づくりで、世界中に広島ファンをつくる」という目標を掲げ、観光客の誘致や受入態勢の充実強化に取り組んでいる。

新型コロナ禍を乗り越え、経済活動等も概ね平常を取り戻してきている中、観光業界の着実な回復を支援し地域経済の活性化を図るためにも、国内観光の需要に迅速かつ的確に対応し、回復が進んでいるインバウンドの受入態勢の充実・強化や観光客の誘致に積極的に取り組む。

事業の推進に当たっては、

- ① 平和を深く、広島広域都市圏に広く
- ② 人とのつながりによるきずなづくり
- ③ 現場に入って、掘り起こし、育てる

という3つの視点を踏まえ、企画・実践することとする。

1 観光客の受入態勢整備事業

(1) 食の多様化に対応できる飲食店の増強

観光客の食に対する満足度向上を図るため、飲食店におけるベジタリアンやハラールなど食の多様化への対応の推進に取り組む。

(2) ひろたびプランナーの運営

観光客のニーズに沿った周遊提案を行い、観光客の満足度の向上や滞在時間の延長等を図るため、「旅の提案」機能を持つ観光情報サイト「ひろたびプランナー」を運用する。

(3) オール広島観光コミュニティの開催

観光事業者の各種事業の取組を強化するため、ニーズに合った人的交流と知識を深める場を提供し、新たなビジネスの創造を支援する。

2 観光資源整備・開発事業

(1) 広島市観光振興ネットワーク会議の運営

広島市及び周辺地域の観光振興に関して、観光関係者が連携して振興策を協議し、活力のある広島経済の創造に資する。

(2) 広島湾ナイトクルージングの実施

船舶事業者等で構成する実行委員会の事務局として、広島湾一帯を新たな観光ゾーンとして定着させるため、「広島湾ナイトクルージング」を実施する。

(3) 観光プロダクト*の開発

観光客の満足度の向上や滞在時間の延長等を図るため、観光事業者による持続性のある観光プロダクトの開発や自走化の支援を行う。

※観光プロダクト：テーマ性、ストーリー性を有する観光客向けのメニュー

3 観光宣伝・誘致活動推進事業

(1) 観光客誘致プロモーション活動

広島市及び周辺地域への国内外の観光客誘致の一層の推進を図るため、旅行博への出展や観光宣伝隊による誘致活動、また、各種フォーラムや各種情報交換会に参加し、セールス活動及び情報発信等を行う。

- ① 国内観光客への宣伝・誘致活動
- ② 外国人観光客への宣伝・誘致活動
- ③ SNSによる情報発信

(2) 地域観光の推進

観光情報を発信する祭り・イベント等を支援し、地域観光の推進を図る。

(3) 観光宣伝物作成

発地型パンフレット及び着地型パンフレットを作成し、JNTOの海外事務所、市内外の観光案内所、宿泊施設などに配布することで、広島市及び周辺地域への観光客誘致を推進する。

(4) 親善交流

観光親善大使を含む訪問団を結成して広島市と相互交流のある都市を訪れ、行政・メディア・観光協会等関係機関への観光PRを実施することで、都市間の親善交流を図る。

(5) 広島観光親善大使による観光宣伝活動

広島市の代表にふさわしい意欲あふれる観光親善大使を選考し、観光関連事業において観光PRを行うとともに、広島観光親善大使ブログ等SNSによる情報発信を行い、広島市及び周辺地域への観光客誘致を推進する。

4 観光施設管理運営等事業

(1) 観光案内所の運営

観光客に対するホスピタリティの向上と受入態勢の充実を図るため、広島市及び周辺地域を訪れる国内外の観光客への情報提供窓口として、観光案内所の運営を行う。

- ① 紙屋町シャレオ内観光案内所の運営
- ② 広島市観光案内所（5か所）の総合的な運営支援
- ③ 広島広域都市圏内の観光案内所等の連携強化

(2) 来広観光客等動向調査

来広観光客の質的構成や動態をアンケート等により調査するとともに、広島市の観光情報に係る観光概況データを収集し、広島市及び周辺地域への観光客誘致の推進に活用する。

(3) ひろしまライトアップ事業の運営その他

「広島祭委員会」、「ひろしまライトアップ事業実行委員会」の事務局分室を設置し、各種事業を開催することにより、広島市及び周辺地域への観光客誘致を推進する。

(4) ホームページの運営

広島県と広島市が共同運営するひろしま公式観光サイト「Dive! Hiroshima」において国内外へ最新情報を発信し、広島市及び周辺地域への観光客誘致を推進する。

(5) フィルム・コミッション事業の運営

広島での映画、テレビドラマ等のロケ撮影の誘致・支援を行い、広島発の映像情報の発信などにより、広島のイメージアップを図るとともに、広島市及び周辺地域への観光客誘致を推進する。

(6) 観光宣伝物作成

街角観光案内所などで配布する観光パンフレットを作成する。

【収益事業等】

I その他事業

1 賛助会員向け事業

(1) 会報の発行

国際会議等の誘致・開催支援状況や、各種観光事業等を掲載した会報「Monthly News」を発行し、賛助会員等へ情報提供を行う。

(2) 優良従業員表彰及び賛助会員交流会の実施

賛助会員の企業・団体に勤務する優秀な従業員を表彰し、観光振興事業及びコンベンション振興事業の健全な発展及び観光客への接遇向上を図る。また、併せて賛助会員交流会を開催し、賛助会員同士の交流を深める。

2 職員の研修事業

(1) 職員の研修事業

J N T OやJ C C B等が主催する実務担当職員を対象とした研修会等に職員を参加させ、M I C Eの誘致や開催ノウハウを習得する。

(2) 職員のキャリア形成支援研修事業

職員に共通して求められる知識・技能の習得、課題に対する理解の促進のため、外部講師を招聘して研修の充実を図り、職員のキャリア形成を支援する。

3 観光資源の維持管理

広島市内の観光サイン及び観光ライトアップ設備等を維持管理する。

【法人会計】

I 管理事業

1 基本研修（階層別研修）事業

職責に応じた知識・技能を身に付け、職場において効果的に実践できるようにするため、基本研修（階層別研修）の充実を図る。

事 業 内 容

【公益目的事業】

I MICE振興事業（公益目的事業1）

1 情報収集事業

事業名	内容	予算額
(1) MICE関連機関からの情報収集	MICE関連機関の会員となり、情報収集を行う。 また、JCCBの開催意向調査データを収集し、マーケティングに活用する。 【加入機関】 ・独立行政法人国際観光振興機構（JNTO） ・一般社団法人日本コンgres・コンベンション・ビューロー（JCCB） ・国際会議協会（ICCA） ・meeting professionals international（MPI）	1,020千円
(2) 顧客管理システムの運用	学会等の開催データを蓄積する顧客管理システムにより、誘致・支援活動の管理やデータ分析を行う。	924千円

2 MICEの誘致・支援事業

(1) 誘致活動の実施

① グローバルMICE強化事業

事業名	内容	予算額
会議等誘致活動助成	国際会議の開催地を決定する理事会等で会議主催者が行うロビー活動などの経費を助成する。[助成限度額：6万円]	2,806千円
誘致ツールの作成	MICEプランナーズガイド（300部）及び広島MICEコンテンツガイド（100部）を改訂・増刷する。	
誘致活動用動画の作成【新規】	広島の主要観光施設やG7広島サミット会場等を紹介する動画を作成し、商談会でのプレゼンテーションなど様々なプロモーション活動において活用し、今後のMICE誘致活動の推進につなげる。	
グローバルMICE都市・都市力強化対策本部への職員派遣	グローバルMICE都市*及びMICE推進機関等で構成する「グローバルMICE都市・都市力強化対策本部」に参加し、情報交換を行う。 *グローバルMICE都市：観光庁が日本のMICE誘致競争力を高めるために選定した12都市	

② 個別誘致活動の実施

事業名	内容	予算額
首都圏等での活動	首都圏に本部を置く団体、学術会議本部、企業等に誘致活動を行う。	5,446千円
広島県内での活動	県内の大学及び各教育機関、各種企業・団体等に対し、誘致活動を行う。	

③ 海外MICE専門見本市における誘致活動

事業名	予定時期	場所	関係者	予算額
IMEX2024への出展	5月	ドイツ フランクフルト	・ホステッド・バイヤー※ 約4,000人 ・出展者 約3,000団体・企業 ※ホステッド・バイヤー：MICE 専門見本市に招待された優良な MICE主催者	3,070千円
IMEX America 2024への出展	10月	アメリカ ラスベガス	・ホステッド・バイヤー 約5,500人 ・出展者 約3,500団体・企業	
AIME2025 メルボルンへの出展	2月	オーストラ リア メルボルン	・ホステッド・バイヤー 約600人 ・出展者 約550団体・企業	

④ 海外インセンティブ旅行誘致活動

事業名	予定時期	場所	関係者	予算額
JNTO インセンティブ旅行 商談会への出展	12月	台湾 台北	・訪日インセンティブ旅行取扱 旅行業者 約35団体 ・出展者 約30団体	745千円

⑤ 国際MICEエキスポへの出展

事業名	予定時期	場所	関係者	予算額
IME2025への 出展	2月	東京都	・ホステッド・バイヤー 約300人 ・出展者 約80団体	670千円

⑥ キーパーソンの視察受入

事業名	内容	予算額
キーパーソンの視察 受入	MICE開催の意向を有するキーパーソン等の視察受入を行い、MICE施設・観光資源・受入態勢等、広島の魅力を紹介・案内することにより、広島での開催を働きかける。(受入件数 年間5件程度)	590千円

⑦ 広島産学公連携MICE推進協議会の運営

事業名	内容	予算額
広島産学公連携 MICE推進協議会 の運営	・広島産学公連携MICE推進協議会 (開催回数 2回) ・インセンティブ部会(開催回数 3回)	73千円

⑧ 中国・四国地区コンベンション推進協議会への参画

事業名	予定時期	場所	内容	予算額
総会への参加	7月	山口市	中国・四国地区のコンベンション推進機関15団体で構成する協議会の総会においてコンベンションに関する情報の収集・交換等を行う。	636千円
コンベンション誘致 懇談会への出展	12月	東京都	協議会が主催する誘致懇談会に出展し、MICE主催者等に宣伝・誘致活動を行う。	

(2) 支援活動の実施

事業名	内容	予算額																																
① コンベンション 誘致助成事業	<p>コンベンション主催者に対し開催経費の一部を助成する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">会議区分</th> <th rowspan="2">現地参加者数</th> <th rowspan="2">現地参加国数</th> <th rowspan="2">現地開催期間</th> <th colspan="2">助成限度額</th> </tr> <tr> <th>現地開催</th> <th>ハイブリッド開催*</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">国際会議</td> <td>50人以上 100人未満</td> <td rowspan="3">3カ国以上</td> <td rowspan="3">2日以上</td> <td>15万円</td> <td>25万円</td> </tr> <tr> <td>100人以上 200人未満</td> <td>30万円</td> <td>50万円</td> </tr> <tr> <td>200人以上</td> <td>60万円</td> <td>100万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>300人以上</td> <td>5カ国以上</td> <td>3日以上</td> <td colspan="2">300万円</td> </tr> <tr> <td>国内会議</td> <td>1,000人以上又は延べ 2,500人以上</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">300万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ハイブリッド開催：現地参加とオンライン参加が混在した会議形態</p>	会議区分	現地参加者数	現地参加国数	現地開催期間	助成限度額		現地開催	ハイブリッド開催*	国際会議	50人以上 100人未満	3カ国以上	2日以上	15万円	25万円	100人以上 200人未満	30万円	50万円	200人以上	60万円	100万円		300人以上	5カ国以上	3日以上	300万円		国内会議	1,000人以上又は延べ 2,500人以上			300万円		40,500千円
会議区分	現地参加者数					現地参加国数	現地開催期間	助成限度額																										
		現地開催	ハイブリッド開催*																															
国際会議	50人以上 100人未満	3カ国以上	2日以上	15万円	25万円																													
	100人以上 200人未満			30万円	50万円																													
	200人以上			60万円	100万円																													
	300人以上	5カ国以上	3日以上	300万円																														
国内会議	1,000人以上又は延べ 2,500人以上			300万円																														
② コンベンション 開催準備資金貸付 事業	<p>コンベンション主催者に対し、開催に必要な準備資金の貸付を行う。</p> <p>[貸付限度額：国際会議300万円、国内会議200万円] (※)うち500万円は、広島市からの借入金であるため事業費には含めていない。</p>	5,008千円 (※)																																
③ 大規模会議等への支援		12,698千円																																
レセプション等における伝統芸能等の提供	<p>会議及びインセンティブ旅行参加者をもてなすための神楽等の伝統芸能等を提供する。</p> <p>[提供限度：30万円相当]</p>																																	

事業名	内容	予算額
シャトルバス等の運行助成	会議運営の効率性を確保するための会場間又は会場と交通拠点間のシャトルバス等の運行に対して助成する。 [助成限度額：30万円]	
エクスカージョン助成	広島の魅力をアピールし、現地参加を促すために実施するエクスカージョン*に対して助成する。 [助成限度額：10万円] *エクスカージョン：大会開催中や開催後に企画される視察旅行等	
託児サービス助成	子育て中であっても会議に参加しやすい環境づくりに取り組むために実施する参加者向け託児サービスに対して助成する。[助成限度額：5万円]	
広島観光親善大使の派遣	開会式等での式典補助及び広島のプロモーション等を行う。	
外国語ボランティアガイドの派遣	国際会議での観光情報の提供を行う。	
歓迎用看板等の掲出	・掲出場所 JR広島駅及び広島空港 ・掲出対象 国際会議及び大規模国内会議	
記念品等の提供	・コングレスバッグ（作成部数 28,000枚） ・グルメ&ナイトガイド（作成部数 45,000部）	
その他会議開催支援	会議主催者に対して、会場で使用する検温装置の貸出しを行う。	

3 広報・宣伝事業

事業名	内容	予算額
(1) 機関紙「ひろしま観光コンベンション」の発行	・発行回数 年4回 ・発行部数 1回当たり7,200部	1,707千円
(2) ホームページの運用	MICE施設や誘致支援内容等に関する情報の提供を行う。また、賛助会員向けのコンベンションカレンダーを更新する。	2,927千円

4 調査・企画事業

事業名	内容	予算額
(1) 経済波及効果調査の実施	コンベンション主催者及び参加者に対し支出に関するアンケート調査を行い、コンベンション開催に伴う経済波及効果を算出する。	40千円

事業名	内容	予算額
(2) 観光・コンベンションセミナーの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予定時期 2月（開催場所未定） ・ 対象 コンベンション・観光関連団体、企業 ・ 共催 広島商工会議所 	762千円

II 観光振興事業（公益目的事業2）

1 観光客の受入態勢整備事業

(1) 食の多様化に対応できる飲食店の増強

事業名	内容	予算額
セミナー及び試食会の開催	専門家によるセミナーと試食会を飲食店向けに実施し、取組意欲の醸成を図る。	394千円
飲食店向け展示商談会への出展	飲食店に対し、食の多様化の必要性の意識付け及び取組方法の紹介などを行う。	
専門家による飲食店視察等及び調査【新規】	専門家の視察・助言により、既存取組店の磨き上げを行う。また、取組店の新規開拓や取組状況の調査を行い、対応可能な飲食店の拡充を図る。	
対応可能飲食店の周知	食の多様化に対応している飲食店の情報を当ビューローのネットワーク等を活用して周知し、観光客の利便性の向上を図る。	

(2) ひろたびプランナーの運営

事業名	内容	予算額
ひろたびプランナーの運営	<p>「旅の提案」機能を持つ観光情報サイト「ひろたびプランナー」を運用する。</p> <p>【「旅の提案」機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① お気に入りの観光施設等を選び自分好みにカスタマイズできる機能 ② 周遊コースを自動で作成するAI機能 	766千円

(3) オール広島観光コミュニティの開催

事業名	内容	予算額
みんなでもりあげる会の実施	<p>観光商品の開発における知識の涵養を図るためのセミナー及び情報交換会を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象 観光商品開発事業者、旅行関係事業者等 ・ 開催回数 年2回 	192千円
もっと広島を知る会の実施	<p>観光施設や広島歴史等の知識を深めるための現地見学会やセミナーを開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象 通訳、ガイド、旅行関係事業者、交通事業者等 ・ 開催回数 年12回【拡充】 	

2 観光資源整備・開発事業

事業名	内容	予算額
(1) 広島市観光振興ネットワーク会議の運営	・ 予定時期 4月 ・ 出席者 観光関係者	58千円
(2) 広島湾ナイトクルージングの実施	・ 予定時期 7月～9月 ・ 関係者 船舶事業者等	600千円
(3) 観光プロダクトの開発		1,566千円
新たな創造の支援	新規に観光プロダクトの開発を検討する起業者の掘り起こしを行うとともに、新規の観光プロダクトの展開を支援する。 【支援内容】 ① 事業計画作成に対する支援 ② 新規の観光プロダクトの展開支援 ・ 実践の場の提供（商品化への試行） ・ 観光系展示会見本市への出展補助（販路開拓）	
観光事業者の商品情報の発信	各観光事業者の商品の認知度を高めるため、当ビューローのネットワークを活用して旅マエや旅ナカにおける情報発信を強化する。 【発信方法】 ① ひろしま公式観光サイト「Dive! Hiroshima」の活用 ② 当ビューローのホームページ・SNS及びJNTO海外事務所の活用 ③ 展示会・見本市への出展参加	

3 観光宣伝・誘致活動推進事業

(1) 観光客誘致プロモーション活動

事業名	内容	予定時期	場所	予算額
① 国内観光客への宣伝・誘致活動	ツーリズムEXPOジャパン2024への参加	10月	東京都	4,839千円
	宮島・広島・岩国・呉・廿日市共催首都圏観光宣伝隊への参加	12月	東京都	
② 外国人観光客への宣伝・誘致活動	VISIT JAPAN トラベル&MICEマート2024への参加	10月	東京都	
	インド「Japan Roadshow」への参加 【新規】	未定	インド	
	旅行会社招請事業（FAM）ツアーの受入れ 【新規】	未定	広島市	
	中国地方インバウンドフォーラムへの参加	未定	鳥取県	
③ SNSによる情報発信	X（旧Twitter）、Facebook及びInstagramを活用し、国内外へ最新情報等を発信する。	随時	—	

(2) 地域観光の推進

事業名	予定時期	予算額
湯の山温泉まつり	未定	504千円
湯来温泉ホテルまつり	6月	

(3) 観光宣伝物作成

パンフレットの名称	言語	予算額
きんさい ひろしま	日本語、英語	5,041千円
ようこそ！広島へ観光ガイドマップ	日本語、英語、中国語（簡体字版・繁体字版）、 ハングル等（全10言語11表記対応）	

(4) 親善交流

事業名	予定時期	場所	予算額
沖縄親善訪問	8月	沖縄県沖縄市	883千円
北広島市親善訪問	9月	北海道北広島市	
東温市親善訪問	未定	愛媛県東温市	

(5) 広島観光親善大使による観光宣伝活動

事業名	内容	予算額
広島観光親善大使による観光宣伝活動	・人数 3人 ・交代時期 11月（任期1年間）	1,795千円

4 観光施設管理運営等事業

(1) 観光案内所の運営

事業名	内容	予算額
① 紙屋町シャレオ内観光案内所の運営	運営時間 11:00～17:00（年中無休） JNTO認定外国人観光案内所のカテゴリ-2※ ※カテゴリ-2：少なくとも英語で対応可能なスタッフが常駐し、広域の案内を提供できる。	14,692千円
② 広島市観光案内所の総合的な運営支援	広島市観光案内所の機能向上及び連携促進のための運営企画、指導及び調整を行う。 【広島市観光案内所（5か所）】 広島駅総合案内所、バスセンター総合案内所、 広島港総合案内所、平和記念公園レストハウス観光案内所、 紙屋町シャレオ内観光案内所	
③ 広島広域都市圏内の観光案内所等の連携強化	広島広域都市圏内の各観光案内所間の連携や情報の共有化を推進し、利便性の向上や相互送客を図ることにより、観光客に満足と安心を与える環境を整備するとともに、広域都市圏内での周遊を促進する。	

(2) 来広観光客等動向調査

事業名	予定時期	内容等	予算額
来広観光客アンケート調査	年4回	・調査予定数 約1,000人	169千円
入込観光客調査	1月～3月	広島市内の宿泊・観光施設及び交通機関等を対象に利用状況調査を実施 ・調査予定数 約300施設・機関	

(3) ひろしまライトアップ事業の運営その他

事業名		予定時期	予算額
祭 委 員 会	ひろしまフラワーフェスティバル	5月	33,594千円
	大文字まつり	5月	
	七夕まつり	7月	
	広島みなと夢花火大会	7月	
	ピースメッセージとうろう流し	8月6日	
	広島城大菊花展	10月～11月	
ひろしまドリミネーション		11月～1月	

(4) ホームページの運営

事業名	内容	予算額
ひろしま公式 観光サイト 「Dive! Hiroshima」	・運営主体 広島県（広島県観光連盟）・広島市共同運営 ・対応言語 日本語/英語/フランス語/ドイツ語/ 中国語(簡体字、繁体字)/韓国語/タイ語 ・情報掲載エリア 広島県全市町、 山口県・島根県の一部(広島広域都市圏)、 愛媛県の一部(広島県観光連盟会員)	8,725千円

(5) フィルム・コミッション事業の運営

事業名		予定時期	場所	予算額
ロケ撮影の誘致				21,568千円
イ ベ ン ト 関 連	釜山国際映画祭2024での誘致活動	10月	韓国	
	東京国際映画祭関連事業への参加	10月	東京	
	広島国際映画祭の参加映像制作者への誘致活動	11月	広島	
	ジャパン・フィルム・コミッション全国ロケ地フェアへの出展	1月	東京	
映像制作者訪問等による誘致活動		随時	東京都ほか	
ロケ撮影の支援	ロケ地情報の提供、施設の使用調整・許可申請手続、エキストラの募集、ロケハン同行・ロケ撮影立会等を行い、ロケ撮影を支援する。			

ロケ撮影支援作品を活用したプロモーション活動・ロケ撮影環境の整備	<p>広く国内外に対し、ロケ地マップの活用及びロケ撮影に関する情報発信等のプロモーション活動を行い、国内外からの観光客誘致を図る。</p> <p>また、支援映画のパネル展の開催及びメールマガジンによる情報発信等を行い、フィルム・コミッション事業に対する理解・協力を促すとともに関係者との連携を図り、ロケ撮影のしやすい環境づくりを行う。</p>	
映像コンテンツ販売促進の支援	広島を題材に撮影された映像コンテンツの販売促進を支援する。	
フィルム・コミッション間の連携	<p>ジャパン・フィルム・コミッション等の会議に参加することなどにより、意見交換や情報収集を行う。</p> <p>また、近隣のフィルム・コミッション等と連携したロケ撮影誘致やロケ撮影支援等を行う。</p>	

(6) 観光宣伝物作成

パンフレットの名称	言語	予算額
ようこそ！広島へ観光ガイドマップ	日本語、英語、中国語（簡体字版・繁体字版）、ハングル等（全10言語11表記対応）	2,490千円

【収益事業等】

I その他事業

1 賛助会員向け事業

事業名	内容	予算額
(1) 会報「Monthly News」の発行	<ul style="list-style-type: none"> 発行回数 年12回 発行部数 1回当たり約500部 	303千円
(2) 優良従業員表彰及び賛助会員交流会の実施	<ul style="list-style-type: none"> 予定時期 2月 	1,301千円
(3) 賛助会員の情報管理【拡充】	<p>MICE振興事業の「顧客管理システム」の機能の一部を活用し、賛助会員のデータベースを作成。</p> <p>賛助会員の基礎情報、賛助会費の入金記録及び訪問情報などを管理・共有し、新規会員の獲得やサービスの充実に努める。</p>	358千円

2 職員の研修事業

事業名	予定時期	場所	内容等	予算額
(1) 職員の研修事業	5月	東京都	JNTO主催MICEセミナー（初任者対象）	785千円
	12月	東京都	JNTO主催MICEセミナー（上級者対象）	
	1月	東京都	JCCB主催人材育成セミナー（実務者対象）	

事業名	予定時期	場所	内容等	予算額
(2) 職員のキャリア形成支援研修事業	未定	未定	・外部講師 ・実施回数 年2回	149千円

3 観光資源の維持管理

事業名	内容	予算額
観光資源の維持管理	・観光サイン(6 1 1基) ・観光ライトアップ設備(1 4か所) ・「灯和の径」(5 7灯)等	10,339千円

【法人会計】

I 管理事業

1 基本研修（階層別研修）事業

事業名	予定時期	内容等	予算額
基本研修（階層別研修）事業	未定	企業向け実務研修に新規採用職員に加え、主幹級職員及び主査級職員も参加	194千円

第2表 収支予算

1 収支予算書

収 支 予 算 書
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	13,124	13,124	0
② 受取会費			
賛助会費受取会費	11,180	11,340	△ 160
③ 事業収益	94,769	88,971	5,798
広告事業収益	2,648	2,477	171
観光親善大使派遣事業収益	544	544	0
広島市受託収益	91,577	85,950	5,627
④ 受取負担金			
受取負担金	480	480	0
⑤ 受取補助金等			
受取広島市補助金	296,599	262,373	34,226
経常収益計	416,152	376,288	39,864
(2) 経常費用			
① 事業費	368,936	335,459	33,477
役員報酬	12,164	8,171	3,993
給料手当等	184,990	164,888	20,102
賞与引当金繰入額	10,842	9,184	1,658
退職給付費用	308	308	0
福利厚生費	37,110	32,842	4,268
賃金	2,476	2,155	321
報償費	1,212	1,437	△ 225
普通旅費	8,484	7,389	1,095
消耗品費等	4,732	4,060	672
燃料費	308	334	△ 26
食糧費	1,580	1,369	211
光熱水費	1,100	1,100	0
修繕料	454	588	△ 134
通信運搬費	2,469	2,310	159
手数料等	915	860	55
保険料	304	347	△ 43
減価償却費	279	279	0
委託料	25,816	22,637	3,179
使用料及び賃借料	5,476	4,991	485
負担金、補助及び交付金	60,677	63,510	△ 2,833
公課費	7,240	6,700	540

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
② 管理費	53,828	47,213	6,615
役員報酬	10,572	7,103	3,469
給料手当等	13,093	11,686	1,407
賞与引当金繰入額	1,303	1,020	283
退職給付費用	7,385	7,157	228
福利厚生費	4,960	4,060	900
賃金	1,826	1,738	88
報償費	228	228	0
普通旅費	161	181	△ 20
交際費	30	30	0
消耗品費等	344	344	0
食糧費	71	71	0
通信運搬費	1,030	1,180	△ 150
手数料等	548	548	0
委託料	1,195	1,403	△ 208
使用料及び賃借料	5,978	5,850	128
負担金、補助及び交付金	5,017	4,527	490
公課費	87	87	0
經常費用計	422,764	382,672	40,092
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 6,612	△ 6,384	△ 228
当期經常増減額	△ 6,612	△ 6,384	△ 228
税引前当期一般正味財産増減額	△ 6,612	△ 6,384	△ 228
当期一般正味財産増減額	△ 6,612	△ 6,384	△ 228
一般正味財産期首残高	△ 86,719	△ 81,614	△ 5,105
一般正味財産期末残高	△ 93,331	△ 87,998	△ 5,333
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	977,800	977,800	0
指定正味財産期末残高	977,800	977,800	0
III 正味財産期末残高	884,469	889,802	△ 5,333

2 収支予算書内訳表

収支予算書内訳表
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

令和6年度

科	目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
		MICE振興事業		観光振興事業		以ゆめ商店運営事業	その他事業				
		小計	小計	小計	小計	小計					
I	一般正味財産増減の部										
1	経常増減の部										
(1)	経常収益										
①	基本財産運用益										
②	基本財産受取利息										
③	受取会費	9,407	2,144				851			13,124	
	賛助会費受取会費		8,931				1,595			11,180	
	事業収益	1,852	82,578				10,339			94,769	
	観光親善大使派遣事業収益	1,852	796				2,648			2,648	
	広告事業収益		544				544			544	
④	親光親善大使派遣事業収益		81,238				10,339			91,577	
	広島市受託収益										
	広島市受託収益										
⑤	受取負担金		30				450			480	
	受取負担金等										
	受取補助金等										
	受取広島市補助金	144,824	105,656				450			296,599	
	受取広島市補助金	156,083	199,339				13,235			416,152	
(2)	経常費用										
①	事業費	156,362	199,339				13,235			368,936	
	役員報酬	5,343	6,821				12,164			12,164	
	給料手当等	55,759	123,554				5,677			184,990	
	賞与引当金繰入額	3,541	6,984				317			10,842	
	退職給付費用	96	212				308			308	
	福利厚生費	12,026	24,137				947			37,110	
	賞金	1,371	1,105				2,476			2,476	
	報償費	283	780				149			1,212	
	普通旅費	4,979	2,893				612			8,484	
	消耗品費等	3,130	1,344				258			4,732	
	燃料費	169	139				308			308	
	食糧費	439	391				830			1,580	
	光熱水費	57	94				750			1,100	
	修繕料	1,152	1,069				1,100			1,100	
	通信運搬費	200	715				303			454	
	手数料等	103	201				248			2,469	
	保険料	279								915	
	減価償却費	9,703	14,565				1,548			304	
	委託料	1,648	3,370				458			279	
	使用料及び賃借料	56,038	4,466				173			25,816	
	負担金、補助及び交付金	46	6,499				695			5,476	
	公課費									60,677	
										7,240	

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	内部取引消去	合 計
	MICE振興事業	観光振興事業	小計	MICE振興事業			
② 管理費							
役員報酬					53,828		53,828
給料手当等					10,572		10,572
賞与引当金繰入額					13,093		13,093
退職給付費用					1,303		1,303
福利厚生費					7,385		7,385
賃金					4,960		4,960
報償費					1,826		1,826
普通旅費					228		228
交際費					161		161
消耗品費等					30		30
食糧費					344		344
通信運搬費					71		71
手数料等					1,030		1,030
委託料					548		548
使用料及び賃借料					1,195		1,195
負担金、補助及び交付金					5,978		5,978
公課費					5,017		5,017
経常費用計	156,362	199,339	355,701	0	53,828	0	422,784
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 279	0	△ 279	0	△ 6,333	0	△ 6,612
当期経常増減額	△ 279	0	△ 279	0	△ 6,333	0	△ 6,612
税引前当期一般正味財産増減額	△ 279	0	△ 279	0	△ 6,333	0	△ 6,612
当期一般正味財産増減額	△ 279	0	△ 279	0	△ 6,333	0	△ 6,612
一般正味財産期首残高	10,577	△ 9,713	864	20,677	△ 108,391	0	△ 86,719
一般正味財産期末残高	10,298	△ 9,713	585	20,677	△ 114,724	0	△ 93,331
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	867,309	0	867,309	0	56,712	0	977,800
指定正味財産期末残高	867,309	0	867,309	0	56,712	0	977,800
III 正味財産期末残高	877,607	△ 9,713	867,894	20,677	△ 60,945	0	884,469

3 資金調達及び設備投資の見込みについて
(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

(1) 資金調達の見込みについて

事業名	借入先	借入期間	借入限度額 (千円)	目的
コンベンション開催 準備資金貸付事業	広島市	2年以内	5,000	コンベンション開催準備資金 の貸付け

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定はない。

[参考]

収 支 予 算 書 (収支ベース)
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入				
①基本財産利息収入	13,124	13,124	0	
(2) 会費収入				
①賛助会費収入	11,180	11,340	△160	
(3) 事業収入	3,128	2,957	171	
①営業収入	0	0	0	
①広告収入	2,648	2,477	171	
②負担金収入	480	480	0	
(4) 補助金収入				
①広島市補助金収入	296,599	262,373	34,226	人件費等の増
(5) 受託事業収入				
①広島市受託事業収入	91,577	85,950	5,627	人件費等の増
(6) 雑収入				
①雑収入	544	544	0	
(7) 貸付金返還収入				
①コンベンション開催準備資金貸付金返還収入	5,000	5,000	0	
事業活動収入計	421,152	381,288	39,864	
2 事業活動支出				
(1) MICE振興事業費支出	156,083	147,320	8,763	
①情報収集事業費支出	1,944	1,845	99	
②MICEの誘致・支援事業費支出	67,242	65,405	1,837	誘致活動用動画の作成事業費等の増
③広報・宣伝事業費支出	4,634	4,634	0	
④調査・企画事業費支出	802	801	1	
⑤事務費支出	1,068	1,068	0	
⑥人件費支出	80,393	73,567	6,826	給与改定等による増
(2) 観光振興事業費支出	118,101	99,307	18,794	
①観光客の受入態勢整備事業費支出	1,352	1,336	16	
②観光資源整備・開発事業費支出	2,224	2,232	△8	
③観光宣伝・誘致活動推進事業費支出	13,062	10,469	2,593	大正・関西万博に向けた海外展示会出展事業費等の増
④事務費支出	1,224	1,224	0	
⑤人件費支出	100,239	84,046	16,193	給与改定等による増
(3) 受託事業費支出				
①観光施設管理運営等受託事業費支出	91,577	85,950	5,627	人件費等の増
(4) 貸付金支出				
①コンベンション開催準備資金貸付金支出	5,000	5,000	0	
(5) その他事業費支出	2,896	2,603	293	
①賛助会員向け事業費支出	1,962	1,599	363	
②職員の研修事業費支出	934	1,004	△70	

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備 考
(6) 管理費支出	46,495	40,108	6,387	
① 会議費支出	666	666	0	
② 事務費支出	15,849	15,521	328	
③ 人件費支出	29,980	23,921	6,059	給与改定等による増
事業活動支出計	420,152	380,288	39,864	
事業活動収支差額	1,000	1,000	0	
II 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
(1) 借入金収入	5,000	5,000	0	
① コンベンション開催準備資金借入金収入	5,000	5,000	0	
財務活動収入計	5,000	5,000	0	
2 財務活動支出				
(1) 借入金返済支出	5,000	5,000	0	
① コンベンション開催準備資金借入金返済支出	5,000	5,000	0	
財務活動支出計	5,000	5,000	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
III 予備費支出	1,000	1,000	0	
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	25,262	22,220	3,042	
次期繰越収支差額	25,262	22,220	3,042	

収 支 予 算 書 内 訳 表
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 事業活動収支の部					
1 事業活動収入					
基本財産運用収入					
基本財産利息収入	11,551	851	722		13,124
会費収入					
賛助会費収入	8,931	1,595	654		11,180
事業収入	2,678	450			3,128
広告収入	2,648				2,648
負担金収入	30	450			480
補助金収入					
広島市補助金収入	250,480		46,119		296,599
受託事業収入					
広島市受託事業収入	81,238	10,339			91,577
雑収入					
雑収入	544				544
貸付金返還収入					
コンベンション開催準備 資金貸付金返還収入	5,000				5,000
事業活動収入計	360,422	13,235	47,495	0	421,152

(単位：千円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
2 事業活動支出					
M I C E振興事業費支出	156,083				156,083
情報収集事業費支出	1,944				1,944
M I C Eの誘致・支援 事業費支出	67,242				67,242
広報・宣伝事業費支出	4,634				4,634
調査・企画事業費支出	802				802
事務費支出	1,068				1,068
人件費支出	80,393				80,393
観光振興事業費支出	118,101				118,101
観光客の受入態勢整備 事業費支出	1,352				1,352
観光資源整備・開発事業費支出	2,224				2,224
観光宣伝・誘致活動推進 事業費支出	13,062				13,062
事務費支出	1,224				1,224
人件費支出	100,239				100,239
受託事業費支出					
観光施設管理運営等 受託事業費支出	81,238	10,339			91,577
貸付金支出					
コンベンション開催準備 資金貸付金支出	5,000				5,000
その他事業費支出		2,896			2,896
賛助会員向け事業費支出		1,962			1,962
職員の研修事業費支出		934			934
管理費支出			46,495		46,495
会議費支出			666		666
事務費支出			15,849		15,849
人件費支出			29,980		29,980
事業活動支出計	360,422	13,235	46,495	0	420,152
事業活動収支差額	0	0	1,000	0	1,000

(単位：千円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
Ⅱ 財務活動収支の部					
1 財務活動収入					
借入金収入	5,000				5,000
コンベンション開催準備 資金借入金収入	5,000				5,000
財務活動収入計	5,000	0	0	0	5,000
2 財務活動支出					
借入金返済支出	5,000				5,000
コンベンション開催準備 資金借入金返済支出	5,000				5,000
財務活動支出計	5,000	0	0	0	5,000
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
Ⅲ 予備費支出			1,000		1,000
当期収支差額	0	0	0	0	0
前期繰越収支差額	8,116	21,081	△ 3,935	0	25,262
次期繰越収支差額	8,116	21,081	△ 3,935	0	25,262